

企業名	特定非営利活動法人ほっぷの森
育児休業取得期間	61 日間
企業の感想	
<ul style="list-style-type: none"> ・対象職員が育児休業を取得したことにより、事業所の人手不足が大変でした。代替の人員も見つからず、内部の調整が必要で、他の職員の負担を増やすことで何とか乗り切りました。 ・職員同士協力し合い、業務の見直しをするきっかけになりました。 ・対象職員は第2子という事もあり、上の子の面倒を重点的に見ることが出来たため、パートナーの負担を減らすことができ、育児の不安とストレスを軽減することが出来たと報告を受けています。 	
育児休業を取得した男性従業員の感想	
<p>育児休業中は、主に4歳の長男の育児をしていました。外遊びが大好きで、幼稚園が休みの日などはベニーランドや公園に行ったりなど、子どものリクエストになるべく応えるようにしていました。</p> <p>長男は3歳を過ぎた頃からお昼寝をしない子になり、午前中はお出かけ、午後は庭で遊んだり、雨の日はトミカ遊びやYouTubeを見て過ごすなどが基本的な過ごし方でした。</p> <p>子どもの体力は想像以上にあり、疲れ知らずでした。</p> <p>妻は休むことなく家事も毎日こなし、疲弊する中で育児をしていたのだと改めて実感しました。</p> <p>なるべく妻に負担をかけないようにと思い、家事は洗濯、掃除、皿洗いなどは自分が担当しました。育児においてはおむつ交換やミルク、沐浴など自分にできることは率先して行い、妻は赤ちゃんのお世話に注力できるようにと心がけていました。夫婦で協力し合えたことで、お互いに楽しみながら過ごすことができたと思います。</p> <p>職場復帰後は育児休業を取得したことで、仕事と家庭を両立するために時間を意識するようになりました。早く家に帰って子どもと一緒に風呂に入りたい!とより一層思うようになり、時間の使い方を工夫してなるべく早く帰宅できるように心掛けています。周囲のサポートもあって定時に帰れており、家族との時間を楽しめています。</p>	